

◆ “ふるさとちば”のための政策推進を◆



発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

南房総地域の発展を目指して

館山市特集

県議会予算委員会質疑から

秋山委員 私の地元・館山市的人口は、平成十九年の調査でついに五万人を切ってしまいました。この状況を打開するためには、雇用の場を確保するしかありません。地元では、館山道の

事業管理課長 企業誘致 開通を契機に、企業誘致のプロジェクトチームを作り、努力を始めています。南房総地域の発展を図るために、館山工業団地の造成整備を早急に行う考えはないか。

留意する必要があります。立派な工場立地がなかなか進まない地域について、補助要件を緩和し、小規模企業立地に対応できるよう



予算委員会で発言する秋山光章県議

市議四期、市議会議長と豊富な行政経験を生かして、県議会でも一期目ながら存在感を高める館山市選出の秋山光章(あきやま・みつあき)県議は、一月県議会の予算委員会質疑に立ち、南房総地域の発展を目指して、館山工業団地の造成整備を急ぎ、企業誘致に積極的に取り組むよ

う県に求めました。秋山県議は、千葉県の企業立地件数が、埼玉県や茨城県と比べて約二分の一と大きく水をあけられている現状を厳しく指摘し、企業誘致に真剣に取り組んでいるのか、と迫りました。その他の質問と合わせ、1、2面で特集します。

館山工業団地の立地補助要件の緩和を求める

館山工業団地については、

制度改正を行いました。

具体的には、ひとつには、

半島振興地域等では、補助要件となる投資額・事業従事者数を他の地域より低く設定しました。また、対象地域も工業団地に限定したこととしました。二つ目として、財政基盤が弱い市町村と連携して補助する「市町村自立促進事業」を設け、要件の投資額をさらに低く設定するとともに、雇用要件や業種についても市町村の意向を最大限尊重できる制度にしたところです。

県としては、

この

事業採算性や企業の立地動向などを勘案すると、造成を進めることは厳しい状況にあることを説明しながら、今後の取り扱いについて、地元館山市と協議してきました。そこで、市においては、早期事業化に向けて方策や負担などについて検討していることから、引き続き、市と十分協議を行い、今後の取り扱いを取りまとめていきたいと思っています。

市町村の意向を最大限尊重

秋山委員館
企業立地課長

企業立地が、

地域的に偏在し

ている実情を踏

まえて、今回の

立地企業補助

金の見直しでは

いこうとしているのか。

秋山みつあき・PROFILE

◆略歴◆

- 昭和21年9月 館山市生まれ
- 昭和63年4月 館山市立第三中学校PTA会長
- 平成3年5月 館山市議会議員初当選(4期)
- 平成15年5月 館山市議会議長
- 平成19年4月 県議会議員初当選

◆現職◆

- 県議会 観光立県推進議員連盟/建設問題/研究議員連盟/議会ブラジル友好議員連盟会員
- 千葉県 農政審議会委員会計監査/組織委員会委員/スポーツ振興議員連盟委員/医療問題議員研究会委員/介護問題対策議員連盟
- 自民党県連

市民の声を県政へ届けます

●県政や館山市のご相談、ご意見を聞かせてください

〒294-0045 館山市北条2570-11
SKビル101
TEL.0470-23-5252
FAX.0470-23-5251

